

オーディオ実験室収載

デジタルサントリーホールを楽しむ(9) —ライブ配信(9)—

1. 始めに

サントリーホールが、サントリーホールのフォルクスオーパーによるニューイヤーコンサートのアーカイブの配信を行うとのアナウンスがありましたので視聴しました。

2. デジタルサントリーホール配信プログラム

今回は、サントリーホールのフォルクスオーパーのニューイヤーコンサートのアーカイブの配信を視聴しました。

恒例のフォルクスオーパーのニューイヤーコンサートが昨年引き続いて中止になりましたので、過去のアーカイブや新たに収録したものの無料配信です。

開催日時

「サントリーホール ニューイヤーコンサート 2020」ダイジェスト：2020年1月1日（水・祝）

フォルクスオーパーでの収録：2021年12月18日（土）

出演

ソプラノ：シピーウェ・マッケンジー

テノール：ミロスラフ・ドヴォルスキー

指揮&ヴァイオリン：オーラ・ルードナー

管弦楽：ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

バレエ：バレエ・アンサンブル SVO ウィーン

曲目

スッペ：オペレッタ『ウィーンの朝、昼、晩』序曲

カールマン：オペレッタ『チャールダーシュの女王』より「ハイヤ、ハイヤ、私の故郷は山の中」

ヨハン・シュトラウス II 世：『トリッチ・トラッチ・ポルカ』作品 214

シュトルツ：音楽映画『我すべての女性を愛す』より「ブロンドでも茶髪でも」

ヨハン・シュトラウス I 世：幻想曲『エルンストの思い出、またはヴェネツィアのカーニヴァル』作品 126

シュムツァー・タンツ（シュランメル）

シュトアベルク・ポルカ（フォルクスマジック）

レハール：オペレッタ『メリー・ウィドウ』より二重唱「ときめく心に唇は黙し」

ヨハン・シュトラウス II 世：ワルツ『美しく青きドナウ』作品 314

ヨハン・シュトラウス I 世：『ラデツキー行進曲』作品 228

主催

【主催】サントリーホール

【協賛】キューピー株式会社

【後援】オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京
プラットフォーム デジタルサントリーホーム

3. デジタルサントリーホール配信の経過







ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団の演奏だけでなく、オペレッタからの歌唱あり、弦楽アンサンブルや管楽アンサンブルあり、バレエ・アンサンブル SVO ウィーンによるバレエありのプログラムです。また演奏の間にはフォルクスオーパーの紹介やメンバーによる日本のファンへのメッセージも挿入されました。

締めくくりは、優雅なバレエとともに『美しく青きドナウ』が、そして『ラデツキー行進曲』の拍手でのフィナーレになり、新春の雰囲気を楽しむことができました。

さらに、上記の視聴に加えてウィーンフィルのニューイヤーコンサートの再放送の視聴も行い、新春の気分を満喫しました。

4. まとめ

デジタルサントリーホールのアーカイブ配信が視聴可能でした。

以上